



夢風

YUMEKAZE

第87号（平成28年度 No.5）



みなさん、夢風ようこそ。

まだまだ暑い日が続きますが、2学期がスタートしました。今号では、夏期休業中に行なわれた中学生一日体験入学の様子や、東高生の活動を紹介していきます。

☞ 「夢風」はWeb ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース

News



● 中学生一日体験入学

8月4日（木）、今年度の中学生一日体験入学が行なわれました。1000名を超える中学生と、約200名の保護者、中学校教員の皆さんが来校されました。



今年度も体育館での全体説明、各教室で2年生による体験授業、部活動・施設見学のプログラムで実施しました。

体験授業では、1年次の「産業社会と人間」で作成したパワーポイントを使い、2年生がライフプランを発表しました。学校行事や部活動、プランの特色なども生徒の目線で紹介するので、楽しく聞いてもらえたようです。東高に関するクイズを実施したり、各プランの授業で使用する教科書を回覧したりするなど、与えられた時間でいかに有意義な発表を行なうか、各生徒が工夫を凝ら

していました。保護者の方からも「自分の夢を人前で堂々と話していて、感動しました。子どももいい刺激を受けたと思います。」という感想をいただきました。生徒による体験授業は、「産業社会と人間」の授業を通して、プレゼンテーションの機会を重ねている本校ならではの取組だと思います。生徒にとっても、貴重な経験となりました。

大変暑い中ご参加いただき、ありがとうございました。

● 病院及び看護専門学校見学（看護プラン）

看護プランの「基礎看護（2・3年次）」は、看護師の方が特別非常勤講師として授業をしてくださっています。

午前授業となった日を利用し、2年生は豊田厚生病院と加茂看護専門学校、3年生は豊田地域医療センターと豊田地域看護専門学校を訪問しました。最新設備の見学や、病院で実施されている看護の実態を知ること、看護師という職業への思いをより強くしたようです。特に3年生は、進路実現に向けて更に努力を重ねるという意気込みをもって夏を過ごしたのではないのでしょうか。



地域医療センターでは、入浴介助用の設備を見学。

● プラン別説明会(1年生)

8月22日(月)の学年出校日に、3年生による各プランの説明会が行なわれました。

1年生は、「産業社会と人間」の授業を通じて将来について考え、担任との面談を重ねて1学期にプランの予備選択を行ないまし



た。その後、保護者を交えた三者面談や夏休みの課題であるオープンキャンパス・職業インタビューを行い、2学期にはプランを決定します。プラン選択をより確実なものとするため、1年以上そのプランで学んでいる3年生から話を聞くという取組が3年前に始まりました。1学期の科目選択ガイダンスで授業内容や主な進路先について説明を受けていますが、プランに所属し

ている先輩から生の声を聞ける機会は貴重です。事前に集約した質問への回答や、授業を受けている感想や自分の進路希望等についての話に熱心に耳を傾けていました。

● 全国高等学校総合文化祭出場(写真科学部写真班)

第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文)の写真部門が7月30日(土)から8月1日(月)に開催され、3年6組山崎香歩さんが出場しました。



出品作品

「HEN 顔レンジャー」

各都道府県から選出された優秀作品と日韓交流事業での日韓代表生徒の作品が展示され、講演会や交流会を通じて写真の奥深さを学びました。また、期間中に県内で撮影会を実施し、その作品がコンテストの審査対象となります。

山崎さんは将来、映像に関わる仕事に就きたいと考えているそうです。今回の経験を生かして活躍する日を楽しみにしています。



持続可能な開発のための教育

ESD; Education for Sustainable Development

● 「獣害を考えよう！」特別授業

本校は、「環境教育」、「国際理解教育」、「地域連携教育」を3本の柱としてESD(持続可能な開発のための教育)に取り組ん



でいます。「環境教育」の一環として希望生徒を対象に、8月19日(金)、イノシシなどの獣害に悩まされている小原地区に出かけ、獣害を考えるワークショップを実施しました。実際に田畑の調査をした後、グループで気付いたことやイノシシの侵入を防ぐ方法を話し合い、農家の方に提案しました。しかし、実施には費用面などの問題があるという意見をいただき、農業を営むことの難しさを強く感じたようです。

